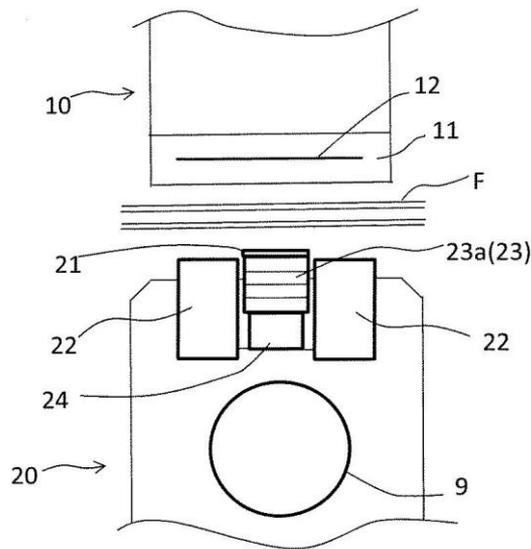


# 業務用機械 高融点の素材もシールできるヒートシーラー

発明の名称	ヒートシーラー		
出願人/権利人	富士インパルス株式会社	発明者	橋本 静生
出願日	平成29年9月12日	出願番号	2017-174467
公開番号	2019-48428	特許番号	-
法的状態	出願中		

## 代表図

- 9 水路
- 10 圧着部
- 11 第3断熱体
- 12 第2ヒーター
- 20 圧着部
- 21 ヒーター
- 22 第1断熱体
- 23 第2断熱体
- 23a 断熱シート
- 24 弾性体
- F フィルム



## 発明の概要

フッ素樹脂のような融点の高い素材でもシールが可能なヒートシーラー

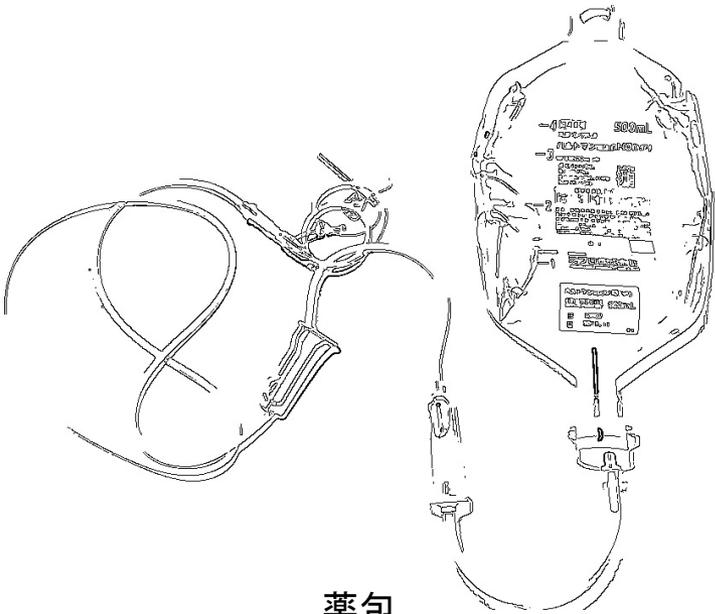
## 特徴

ヒーターは、第1～第3断熱体で囲まれており、断熱体は、耐熱性が400℃以上の素材を選択する。そのため、フッ素樹脂のような素材をヒーターで加熱できる。また、ヒーターは第1断熱体の表面より突出しており、圧着するときに確実にヒーターがシール部に接触する。さらに、本発明のヒーター配置により、ヒーターを400℃に加熱しても、弾性体がこの温度にまで上がることはなく、耐熱温度が250℃程度のシリコンゴムを利用できる。弾性体により、シール部に圧着力を作用させる。以上の通り、本発明のヒートシーラーは、フッ素樹脂(PTFE)のような融点の高い素材でもシールが可能である。

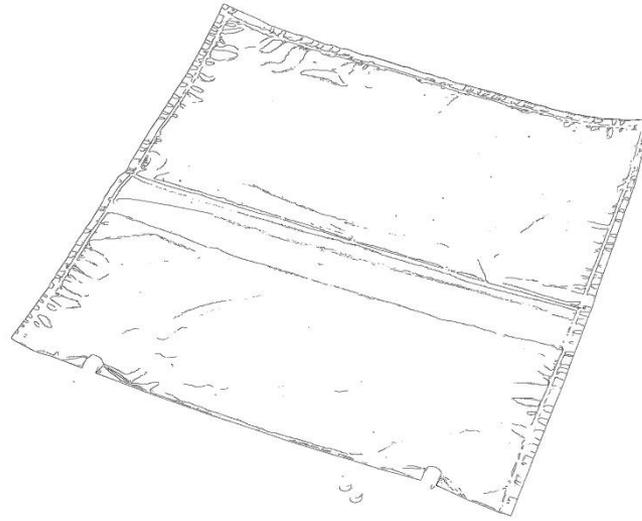
関連分野

ケミカル、医薬、電気機械、電子部品・素子、医療・保健衛生

# 応用の可能性



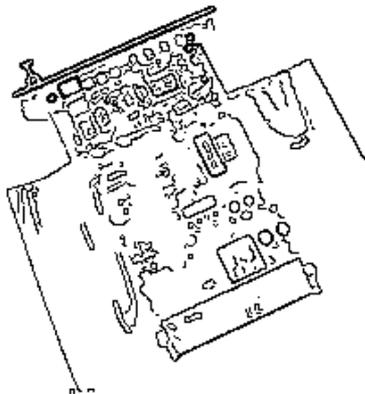
薬包



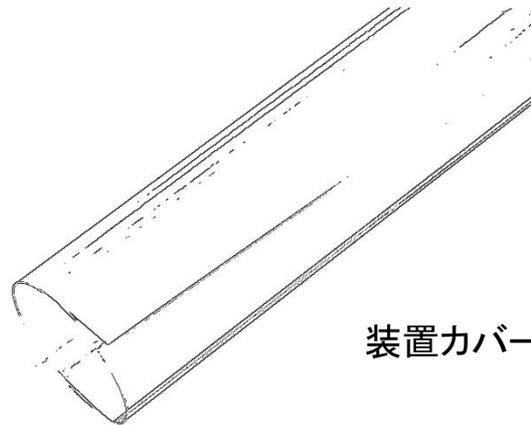
気体捕集バッグ



特殊ウェア



電子部品包装



装置カバー

など

## 応用の可能性

- ・薬包
- ・気体捕集バッグ
- ・電子部品包装
- ・特殊ウェア
- ・装置カバー

など

## 本技術の活用が見込める企業の一例

- ・共和クリティケア株式会社
- ・株式会社大塚製薬工場
- ・エイワイファーマ株式会社
- ・ジーエルサイエンス株式会社
- ・近江オドエアーサービス株式会社
- ・株式会社極東商会
- ・大宝製袋株式会社
- ・日本製袋株式会社
- ・株式会社ジンナイ

など

## 富士インパルス株式会社の本発明に関する最新動向

- ・同社のホームページ(<https://www.fujiimpulse.co.jp/docs/index.shtml>)には、本件特許に関連する動向情報は見受けられない。